

西宮市市政ニュース



Nishinomiya Muni. Bulletin

平成15年(2003年) 8月25日 / 第1188号

今号の主な記事

高校卒事務職など市職員募集	2面
メーカー等による家庭用パソコンの回収・リサイクル	2面
上半期消防概況まとめ	3面
ライフサイエンスセミナー開催	6面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL / 0798-35-3151 (代表)

編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日(1月は1日)・25日 2回発行

▶フランス・イタリア料理を同時に味わった、夢のレストラン



「ケーキのまち西宮」の実力を発揮、大人気「洋菓子園遊会」



わがまち・わが地域の味なスポットを楽しもう！ 西宮は食の魅力がいっぱいです

「都市型観光」をご存じですか

市は西宮商工会議所と共同で、西宮の魅力在市内外にアピールする、「都市型観光」の振興に取り組んでいます。

平成12年度から、西宮の中心的な産業である「飲食料品」をテーマに、「西宮ブランド・インキュベーション事業」を展開。「フレンチ・イタリアンレストラン」や「日本酒」の振興事業、恒例となりつつある「西宮洋菓子園遊会」など、様々な催しを実施しています。

問合せは産業振興課(0798・35・3331)へ。



西宮郷・今津郷の銘酒に舌鼓、「ほろ酔い一夜」

「都市型観光」という言葉に、あまりなじみがないと思いますが、これは景勝地や歴史的な名所・旧跡、温泉などを楽しむ従来型の観光に加えて、文化やスポーツイベント、ショッピングなど、都市が持つ多面的な魅力を観光資源として楽しもうというものです。



西宮の産業には、製造品出荷額の8割近くを飲食料品が占めているという特徴があり、西宮は、飲食料品のまち」となっています。市と商工会議所はこの点に着目し、事業を推進するうえで、食文化の振興を中心テーマとし、事業名を「西宮ブランド・インキュベーション事業」としました。特に「洋菓子」振興事業で

～もてなしの心と仕組みづくり～

高校野球の熱闘と興奮に勝るものはないでしょう。春は山並みの新緑、秋は市内に点在する美術館、博物館巡りに加えて、お好みに合わせてのグルメ散策。寒い季節は、北の奥座敷・武田尾温泉で牡丹鍋と灘の生一本。思いつくだけでも十指に余りません。お土産も、もちろん西宮ならではのものです。

私は本市の持つ文化、歴史、魅力に着目し、こうしたルート、仕掛け、西宮ブランドをもっと増やしていきたいと考えています。そうした積み重ねが、市民の方々の西宮に対する愛着と誇りを育むと共に、更には、本市の産業振興と活力づくりにつながっていく道であると確信しています。

この事業のねらいは、観光の振興はもちろんですが、西宮に新しいブランドをつくり、また、従来から西宮が持っている都市ブランドをもっと広く内外に知ってもらおうというものです。そうすることで、本市のアイデンティティが生まれ、来訪者はもちろん、市民自身が、わがまち・わが地域を楽しみ、リピーターとなつて、まち全体の活性化につながっていくのでは、と考えています。

推計人口...45万5313人
(女23万8504人 男21万6809人)
世帯数...18万8994
面積...100.18km ²
平成15年(2003年)8月1日現在